

投稿

安全安心見守りネットワーク 意見交換会開催 !!

10月21日(土)、丸林西区では町保健センターで、町共催にて「安全安心見守りネットワーク意見交換会」を開催しました。見守りネットワークは発足から6年経過し、西区では3月末現在53名が登録されております。地域では高齢化は急速に進み、ますます見守りの役割は重要視されてきております。しかし、当初見守りに登録された方々も一定の年齢になっていること、また新たに要援護者に登録が必要な方など、全般的に見守りの在り方を検討してみる時期に来ていると考え開催しました。



会議は2グループに分け見守り協力員、民生委員、自治会長から活発な意見が出されました。主な意見として、防災無線の音が聞きにくい、ネットワーク自体広報が届かない家では分からない、ヘルパーさんが入っている場合対応に苦慮する等多数出されました。一方課題としては、異変があった時の素早い対応力、協力員も高齢になっており交替の必要性、さらに消防、民生委員、自治会役員と協力員の役割が、必ずしも明確でないところ等意見が出されました。今回初めての開催でしたが、検討すべき課題も含め出席者がそれぞれ情報を共有出来た事は、今後の見守りを進めるにおいて、意義ある意見交換会になった事と思います。

丸林西区長 下坂 孝

野木駅東口郵便局の風景印(風景入通信日付印)を新規使用開始いたします

野木町の観光大使で漫画家の赤羽みちえ先生がデザインされ、町のマスコットキャラクター「のぎのん」の熱気球に、フクロウと少年が乗ったとてもかわいらしいデザインの風景印が、11月17日より使用開始となりました。

ぜひ、あなたのコレクションに加えてみてはいかがでしょうか。詳しくは野木駅東口郵便局までお問い合わせ下さい。



野木駅東口郵便局の風景入通信日付印

問野木駅東口郵便局(野木町大字丸林 560-12) ☎(57)1611

瑞宝単光章

郵政業務功労

故 水森 行雄氏 (友沼)

野木郵便局長代理として、永きに渡る郵政業務への功労が認められ受章されました。



山岸 牧男氏 (丸林)
日本郵政公社職員として、永きに渡る郵政業務への功労が認められ受章されました。

瑞宝単光章

郵政業務功労



中野 晴永氏 (小山市)
公立中学校長、町教育長として、永きに渡る教育行政への功労が認められ受章されました。

瑞宝双光章

教育功労

叙勲おめでとうございます

大洗町と災害時応援協定を締結

10月10日（火）、茨城県大洗町役場において、野木町と大洗町との間で、「災害時応援協定」の調印式が行われました。

今後、地震や台風等による大規模な災害が発生した場合、救援物資の提供や職員派遣等の相互援助を行ってまいります。

【大洗町はこんな町】

美しい遠浅の砂浜で波も穏やかな「大洗サンビーチ」や岩場の景勝地「大洗海水浴場」、「アクアワールド・大洗」、「大洗リゾートアウトレット」、「大洗マリンタワー」など、23.19km²と面積の小さい町ながら、茨城県内随一の来誘客を誇る観光地。また、重要港湾の大洗港は、定期フェリーの苫小牧航路を有し、北海道と首都圏を結ぶ物流・人流の拠点となっており、「にっぼん丸」が寄港するなど、クルーズポートとしての地位も確立しつつある。



女性消防団員による火災予防運動！！

秋季全国火災予防運動期間中の11月14日（火）、野木町消防団の女性班による手作りの紙芝居が、いちご保育の園児約110名の前で上演されました。

紙芝居は、コンロの火の付けっぱなしが原因で火災が起きた家を「しょうたくん」の活躍で消火するという内容で、火災や避難訓練に対する問いかけに、園児たちが大きな声で答えている姿が印象的でした。

女性班は今後も、女性ならではの火災予防や各種災害に対する啓発活動を通じて、地域防災力強化の一端を担っていきます。



投稿

新橋区防災総合実習に参加して

11月11日（土）、恒例の防災訓練に参加。午前8時半に一時避難場所に指定されている図書館横のさつき公園に集合し、9時過ぎに避難誘導が始まりました。マンホールの場所や路の傾き、地形の高低など、日頃は何気なく見ている所を災害時にはどうなるかという視点で確認しつつ、新橋小学校まで徒歩で13分かかりました。私は、数年前に町外から移住してこられた方と話しながら歩きましたが、役員をしたことで顔見知りが増え、ご近所づきあいが広がったことを話しておられました。



体育館には新橋区13自治会から約200人もの方が集まりました。主催者の榎山新橋区長とご来賓の挨拶の後、小山消防署野木分署長による講話と防災に関するビデオを鑑賞しました。そして防災予備知識を習得するための実践訓練が始まりました。地震の体感・煙火体験・消火実習、事故による心停止時の救急措置、担架による搬送体験など、様々な事態への対応を身を以って学びました。体育館の中は冷えていましたので、終了後の炊き出しのけんちん汁がとても美味しく身体が暖まりました。役員の皆様、早朝よりご準備ありがとうございました。

自治会も高齢化の波が押し寄せ、近隣の助け合いが必要となってきた今、地域交流の機会には参加していこうと感じます。防災訓練は、自助・共助・互助の実習訓練でもあります。1年に1回、非常時への備えのため、またご近所との交流や親睦のためにも参加しませんか。

新橋区広報連絡委員 川元由美子

トピックス ～町の話～



自転車(700台)が街なかを駆け抜けた!! ツール・ド・おやま2017

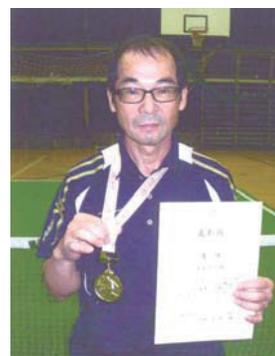
11月11日(土)、自転車を活用した安全安心なまちづくりとサイクルスポーツ・ツーリズムの普及への取組を全国に発信することを目的としたサイクリングイベント、「ツール・ド・おやま2017」が開催されました。北は宮城県・南は静岡県からの80歳代までの幅広い世代の方、約700人が、小山市と野木町の自然と景観を楽しみながら街なかを自転車で走り抜けました。



町内では、野木ホフマン館駐車場がエイドステーション(休憩所)となり、栗入りどらやきやひまわりパン、ひまわりサブレーなど、町のブランド品がふるまわれ、多くのライダーたちがつかの間の休憩を楽しみました。

伏木和美さん 全国大会で優勝!! 第35回全日本バウンドテニス選手権大会

9月15・16日に東京体育館で開催された第35回全日本バウンドテニス選手権大会で、『元気の出るスポーツクラブのぞぎ』会員、伏木和美さんがシニアシングルの部(89名参加)で見事優勝する素晴らしい成績を収めました。



栃木SCサッカー教室開催!!

野木町では、Jリーグ所属の栃木SCとの地域支援パートナーシップ契約を結んでおります。11月4日(土)、栃木SC選手・コーチによるサッカー教室を開催し、小学生38名が参加し、プロ選手やコーチから指導を受けました。



小学生は、楽しみながらも厳しい指導を受け、ゲーム形式でサッカーの動きを教わりました。プロ選手との交流やプロも行う練習を体験でき、良い機会となりました。この経験を生かして、競技力の向上と関心を高めていっていただければと思います。



野木町ハンドボール協会
会長 吉田 正

10月22日(日)、野木中新体育館で、のぞぎスポーツクラブが主催した2017大会及び強化練習会が開催されました。強豪の群馬ジュニア(全国大会第3位)・古豪茨城新治クラブを招待し、全国レベルの試合ができたことは、2022年栃木国体出場を目指す野木JHC・ちび選抜チームの選手にとつて大いに参考になりました。また、ハンドボールを通して体力の向上と、心と心の触れ合いができました。5年後の国体や今後の更なる活躍を期待します。

投稿
野木JHCルーキーズ
頑張り